

科目名	卒業研究							年度	2025
英語科目名	Graduation Research							学期	後期
学科・学年	声優・演劇科 2年次	必／選	選	時間数	120	単位数	8	種別※	講義+演習
担当教員	渡会一仁・成田湊		教員の実務経験		有	実務経験の職種		ラジオディレクター・俳優	
【科目の目的】									
舞台・映画・アニメーション・ゲーム等、様々なメディアにおいて必要な、キャストについてさらに見識を深める。演技する者として表現者であり続けるために様々なジャンルの作品を通して、自分に有益なものを吸収し、演技というものを理解する。この授業に参加する学生が、固定観念に縛られず、自由な発想、役柄の掘り下げ方など、芸能の世界において活動していくための研究の必要性を理解することを目指す。									
【科目の概要】									
ラジオCDを製作する。いくつかのグループに分け、同じ作品を各グループで稽古を行っていき、役作りや舞台設定などを描いていく。その過程でそれぞれ調べ上げてきた時代背景やキャラクター作りなどを稽古を通じて小発表を行っていく。									
【到達目標】									
各グループが稽古を通して創り上げた作品を収録し、1本の作品として修める。									
【授業の注意点】									
稽古を重ねていく中で、グループ分けを行い。そこで読みの稽古を行っていく。その後、スタジオで収録を行い、1つの作品を創り上げる。授業態度（特に居眠りや私語）に関してはかなり厳しく対応する。また、連絡のない遅刻・欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することはできない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1				
	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力				
到達目標 A	独創的で斬新なテーマを設定し、深掘りも十分で、実現可能性も高い。	興味深いテーマを設定し、深掘りもできているが、実現可能性に課題が残る。	既存の研究テーマを踏襲しているが、独自の視点や考察を加えている。	研究テーマが不明確、または深掘りが不十分で、実現可能性も低い。	研究テーマが設定されていない、または研究として成立しない。				
到達目標 B	研究テーマに沿った論理的かつ具体的な計画を立て、計画性も高い。	研究テーマに沿った計画を立てているが、具体性や計画性に課題が残る。	研究計画はあるが、論理的な繋がりや具体性に欠ける部分がある。	研究計画が曖昧で、どのように研究を進めるか不明確。	研究計画が立てられていない。				
到達目標 C	グループワーク、コミュニケーション、役割分担すべてが円滑である。	グループワーク、コミュニケーション、役割分担がまとまっている。	グループワーク、コミュニケーション、役割分担に課題がある。	グループワーク、コミュニケーション、役割分担がうまくいかない。	グループワーク、コミュニケーション、役割分担を全く行っていない。				
到達目標 D	収録技術、編集、作品のまとまりともに優れており、完成度が高い。	収録技術、編集、作品のまとまりは水準以上で、完成度も高い。	収録技術、編集、作品のまとまりに改善の余地がある。	収録技術、編集、作品のまとまりが不十分で、完成度が低い。	作品として完成していない。				

到達目標 E		遅刻・欠席をしない		遅刻はあるが欠席は少ない		遅刻・欠席が少ない		遅刻・欠席が多い		遅刻・欠席が非常に多い	
【教科書】 レジュメ・資料は必要に応じて配布。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】 小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											
科目名		卒業研究							年度	2025	
英語表記		Graduation Research							学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル				評価方法	自己評価	
1	オーディション	オーディションの概要	自己PR		自己表現能力を高める						
			課題作品演技		演技力や表現力を高める						
			質疑応答		作品理解や役作りに対する考え方を深める						
2	顔合せ	メンバーの顔合わせ	自己紹介		自己紹介の実施						
			制作する作品の概要		制作する作品の概要の理解						
			配役		配役の確認						
3	本読み	台本の理解	台本読み込み		ストーリーや登場人物、テーマなどを把握する						
			台本の解釈		登場人物の人物像、演出意図の理解						
			読み合わせ		決定した配役で、実際に台本を読み合わせる						
4	本読み	台本の理解	台本読み込み		ストーリーや登場人物、テーマなどを把握する						
			台本の解釈		登場人物の人物像、演出意図の理解						
			読み合わせ		決定した配役で、実際に台本を読み合わせる						
5	本読み	台本の理解	台本読み込み		ストーリーや登場人物、テーマなどを把握する						
			台本の解釈		登場人物の人物像、演出意図の理解						
			読み合わせ		決定した配役で、実際に台本を読み合わせる						
6	稽古	役作り	基礎練習		発声、発音、滑舌、呼吸法などの基礎練習						
			演技実習		決定した配役で、実際に台本を用いて演技						
			演出家からの指導		演技指導を受け、改善点や課題点などを確認						
7	稽古	役作り	基礎練習		発声、発音、滑舌、呼吸法などの基礎練習						
			演技実習		決定した配役で、実際に台本を用いて演技						
			演出家からの指導		演技指導を受け、改善点や課題点などを確認						
8	抜き稽古	演技の精度向上	個別の演技指導		具体的なアドバイスを受ける						
			集中的な稽古		感情表現などを細かく調整						
			抜き稽古		抜き稽古の成果をチーム全体で共有						
			作品全体の把握と理解		作品全体の理解と表現力						

9	通し稽古	通し稽古の実践	演技の連携とチームワーク	スタッフと演技の連携の実践		
			通し稽古	通し稽古の実践		
10	通し稽古	通し稽古の実践	作品全体の把握と理解	作品全体の理解と表現力		
			演技の連携とチームワーク	スタッフと演技の連携の実践		
			通し稽古	通し稽古の実践		
11	通し稽古	通し稽古の実践	作品全体の把握と理解	作品全体の理解と表現力		
			演技の連携とチームワーク	スタッフと演技の連携の実践		
			通し稽古	通し稽古の実践		
12	収録	ラジオドラマの収録	録音準備	台本、演技プラン、音響効果などの確認		
			収録実施	音響エンジニアの指示に従い、音源を収録する		
			収録後の確認	作品を評価し、改善点や課題点を共有		
13	収録	ラジオドラマの収録	録音準備	台本、演技プラン、音響効果などの確認		
			収録実施	音響エンジニアの指示に従い、音源を収録する		
			収録後の確認	作品を評価し、改善点や課題点を共有		
14	収録	ラジオドラマの収録	録音準備	台本、演技プラン、音響効果などの確認		
			収録実施	音響エンジニアの指示に従い、音源を収録する		
			収録後の確認	作品を評価し、改善点や課題点を共有		
15	視聴、振り返り	作品の評価と改善点の発見	作品視聴	完成した作品をチーム全体で視聴		
			振り返り	良かった点、改善点、課題点などを共有		
			まとめ	学びや反省点を整理し、今後の課題に生かす		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他						
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しでできなかった、D：まったくできなかった						
備考 等						